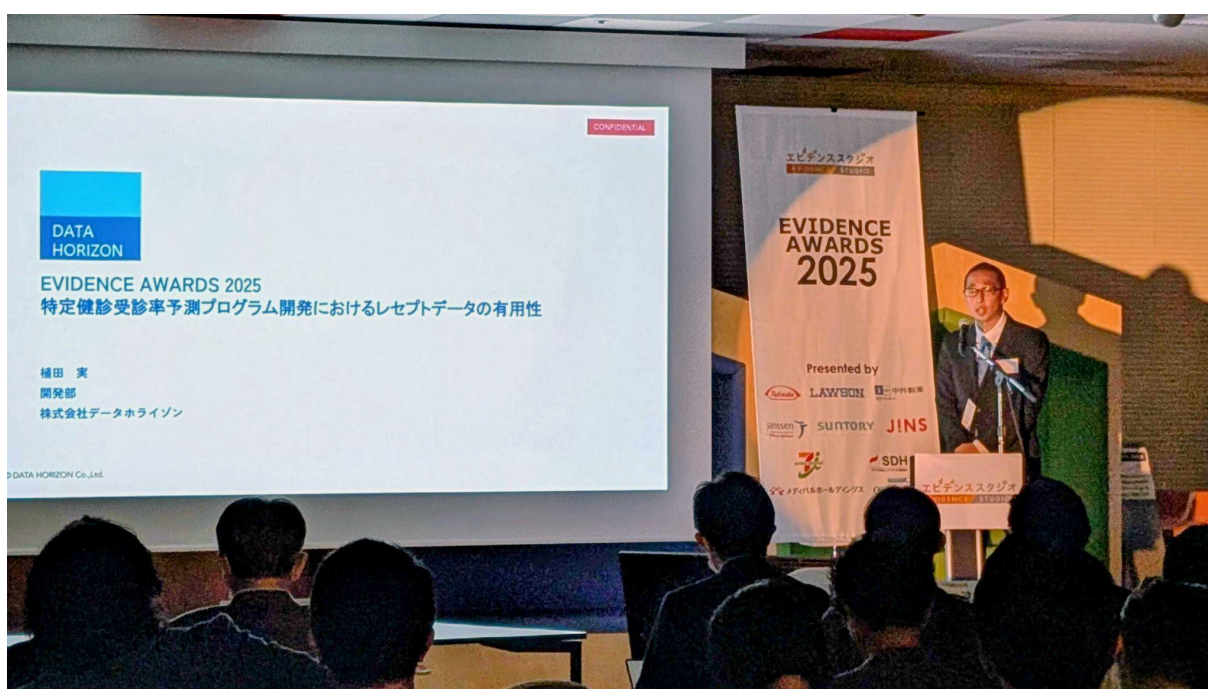


一般社団法人 EVIDENCE STUDIO「EVIDENCE AWARDS 2025」 特別賞を受賞

株式会社ディー・エヌ・エーのヘルスケア事業の中核を担う株式会社データホライゾン（本社：広島県広島市、代表取締役社長兼 CEO：瀬川 翔、以下 データホライゾン）が応募した「特定健診受診率予測プログラム開発におけるレセプトデータの有用性」が、一般社団法人 EVIDENCE STUDIO が主催し、エビデンスに基づく効果的な政策形成に貢献する取組み等を表彰する「EVIDENCE AWARDS 2025」の「特別賞」を受賞しましたのでお知らせします。



「EVIDENCE AWARDS 2025」に登壇するデータホライゾン社員の植田実

データホライゾンは DeSC ヘルスケア株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：瀬川 翔）と共同で特定健診の受診確率を予測する AI モデルを開発しました（プレスリリース <https://dena.com/jp/news/5268/>）。本モデルの活用により、個人ごとの特定健診の受診確率を高精度で予測でき、自治体等の保険者が行う特定健診受診勧奨において、未受診者層への効果的なアプローチにつながる可能性があります。

特定健診受診率を向上させ、疾病の早期発見・治療につながり、将来的な医療費の適正化に寄与しうる点が評価されました。「EVIDENCE AWARDS 2025」の詳細については[こちら](#)を参照ください。

今後もデータホライゾンは、本モデルの精度向上を継続するとともに、保健事業の支援を通じて、生活者の健康寿命の延伸と医療費適正化の課題解決に貢献していきます。